

第11回 宮城腎と薬剤研究会 学術講演会

謹啓

時下、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、腎疾患に関する幅広い知識の修得、情報交換および医療従事者間の連携をはかり、地域における健康増進を図ることを目的に「宮城腎と薬剤研究会 学術講演会」を下記の要領で開催いたします。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加いただきます様、お願い申し上げます。

謹白

日時 令和元年6月8日(土) 15時～17時

場所 東北医科薬科大学 中央棟 2B

仙台市青葉区小松島 4-4-1 TEL 022-234-4181

【Opening Remarks】 JCHO 仙台病院 薬剤部長 鈴木 英則 先生

【事務局報告】 15:00～15:15

宮城腎と薬剤研究会 事務局

【一般演題】 15:15～16:00

座長 仙台循環器病センター 薬剤部 科長 千葉 貴志 先生

① 『(仮)エテルカルセチド開始用量における低Ca血症への影響について』

JCHO 仙台病院 薬剤部 加藤 絹子 先生

② 『(仮)腎機能障害を有する心房細動患者における薬物療法 ～DOAC について～』

仙台循環器病センター 薬剤部 早坂 美希 先生

③ 『臨床現場におけるRMPの利活用～腎機能障害を例に～』

東北医科薬科大学 薬剤部 三浦 良祐 先生

【特別講演】 16:00～17:00

座長 JCHO 仙台病院 薬剤部長 鈴木 英則 先生

『腎臓病対策の目標達成のために薬剤師に期待する事』

東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科 科長 宮崎 真理子 先生

【Closing Remarks】 仙台徳洲会病院 薬剤部長 尾形 勉 先生

*当日は参加費1,000円を申し受けます(学生は無料)

*参加希望の方は、裏面<申込書>をFAXしてください

*日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2 1.0単位, 日本薬剤師研修センター受講単位 1単位

腎臓病薬物療法専門・認定薬剤師制度 1単位 を申請予定です

共催 宮城腎と薬剤研究会/宮城県病院薬剤師会/中外製薬株式会社

《宮城腎と薬剤研究会 学術講演会 参加申込書》

中外製薬（株）水野篤史 宛 FAX 022-263-4594 切5月31日(金)

ご施設名： _____

ご参加希望者名： _____

【東北医科薬科大学 中央棟 2B アクセス】

住所：仙台市青葉区小松島 4-4-1 TEL：022-234-4181

最寄り駅	駅名	駅からの案内	路線名など
	仙台駅	仙台市営バス 20分	JR
	台原駅	徒歩 15分	仙台市地下鉄
	東照宮駅	徒歩 15分	JR仙山線

備考	<p>■仙台駅からバス利用の場合</p> <p>JR「仙台」駅前 市営バス17番乗り場（LoFt前）より、「台原駅・県庁市役所経由 瞑想の松循環」、「台原駅行」、「旭ヶ丘駅行」のいずれかに乗り、「東北薬科大・東北高校前」バス停車（約20分）、バス停より徒歩1分。</p>
----	---

【小松島キャンパス（会場は中央棟 2階です）】

